

特別な支援を必要とする子供への就学前から学齢期、社会参加までの切れ目ない支援体制整備

目的

①課題

- ・就学前から高等学校卒業までの一貫した支援体制の課題
- ・各ステージにおける教職員の専門性向上とそれを支える支援体制の課題

②目的

特別な支援を必要とする児童生徒等について、就学前からの切れ目のない支援の提供と確実な引継ぎや教育・保健・福祉・労働等の関係機関等との連携により、自立と社会参加に向けた一貫した支援体制を構築する。



成果

①得られた成果

- ・関係機関等との連携によるネットワークの強化
- ・個別の教育支援計画等の引継ぎの向上
- ・就学前からの早期発見、早期支援の充実
- ・特別支援学校及び高等学校における就労支援の充実
- ・特別支援学校のセンター的機能による学校園の専門性向上

②成果を踏まえた今後の取組

- ・高等学校等卒業後の支援体制構築
- ・継続した学校園の教職員専門性向上

事業内容

①広域特別支援連携協議会における情報共有と意見聴取

- ・関係機関等との連携強化

②個別の教育支援計画の作成と引継ぎの推進

③就学前支援コーディネーターによる幼稚園等支援

- ・発達を踏まえた指導・支援に関する助言
- ・就学に関するリーフレットの作成

④就労支援コーディネーターによる特別支援学校及び高等学校の就労支援

- ・障害者就労に関する高等学校等への助言
- ・生徒の特性を踏まえた職場開拓とインターンシップの実施に関する支援

⑤特別支援学校における学校園を対象とした研修会の開催

- ・発達障害の特性の理解と指導・支援の充実
- ・研修会をきっかけとした特別支援学校との連携強化

